

レクチャー報告

齊藤潤一 東海テレビ報道部長講演会
「ドキュメンタリーの作り方」開催報告
河村雅隆

2015年7月4日（土）、メディアプロフェッショナルコースでは国際言語文化研究科グローバルメディア研究センターとの共催で、東海テレビ報道部長の齊藤潤一氏の講演会を行った。日本を代表するドキュメンタリストのひとりである齊藤氏のこの日のテーマは『ドキュメンタリーの作り方』。

講演では、家族を殺害された人々が死刑制度とどのように向き合ってきたかを描いた齊藤氏の番組『罪と罰』が上映され、ドキュメンタリーを作るにあたって最も求められる取材先との信頼関係の構築や制作者の「人間力」などについて、詳しいお話があった。

参加者には学生だけでなく、メディアの今に関心をお持ちの一般の方々、メディアコースの協力企業の方々も多く参加下さり、熱心な質疑が続いた。

